

1月28日団体交渉……労働協約改定交渉

現行の労働協約は 全労組とレディスユニオンの統合に伴い、組合員の範囲の問題などで改訂する必要が出てきました。組合員の範囲については組合が判断すべきことで会社が干渉すべきことではありませんので組合としては、退職者を含めた拡大を主張しています。

また、会社側は経営協議会、苦情処理委員会の廃止、出向派遣者の闘争不参加、組合事務所の利用制限など種々の歯止めをかけようとしています。

それに対し、組合側は特定の労働組合に対し、ユニオンショップ協定を盾に強制加入させている実態は憲法違反であり、組合費のチェックオフの廃止を含め、社内労働組合を公平、平等に扱うよう要求しました。

協約改定交渉は簡単なことでなく、今後時間をかけ、じっくりと交渉することとなります。

写真を撮る撮らないでしょっぱなから紛糾

組合側

団交はガラス張りで行うべきだ。
裁判所でも被疑者以外は、法廷風景は顔写真を出している。やましいことがあるの？



会社側

組合報に載せるのは構わないが、
ホームページに顔写真が載ると日本中、いや世界中に知れわたる



* 教宣部は会社側出席者の顔にボカシを入れましたが宇宙人みたいですね、顔を出さないような団交は御契約者も納得しないでしょう。